



# 東高だより

2016 No.10

〒984-0832

仙台市若林区下飯田字高野東70番地

Tel 022-289-4140 Fax 022-289-4383

<http://higasi-h.myswan.ne.jp/>

## 夏期開講式 校長先生の講話要旨

8月23日(火)の夏期開講式が行われました。下記は、校長先生の講話の内容です。

夏休みの期間中、ブラジルでリオオリンピックが行われました。みなさんもお覧になったのではないかと思います。開催前には様々な問題が報道されていましたが、終わってみれば数々のドラマや、感動がありました。選手の勝利に対する凄まじい気持ちは、なかなか真似ることは難しいですが、今日は私がこの期間中に感じたことをお話ししたいと思います。

金メダルを取った女子バドミントン高橋・松本ペアが大逆転した試合がありましたが、その時のインタビューが印象的でした。「厳しく辛い練習をしてきた。ここで諦めるわけにはいかない。」「本当の勝負は、追い詰められて苦しくなってからだ。」というコメントです。また、バドミントンシングルスで銅メダルを獲得した奥原選手には、勝負前に決まったルーティンがあるということです。「感謝の気持ち」を表し、「注意すべきことを口に出して言う」、「礼をする」などといったものです。

こうした話を聞いていると、選手達のメンタルコントロールが非常に優れていることに気づかされます。力量を出すためには、「最後は気持ちである」ということを感じさせられました。

また、アメリカ大リーグで、イチロー選手が3000本安打を達成しました。この数字は一本一本の積み重ねであり、その時々秘められた努力なしにはこの数字は生まれません。

このことから、何事も小さなことの積み重ねであるということなのだと感じさせられます。

これは学校生活でも同じかと思えます。勉強であればあと1ページ、10分、英単語1つ。こうした小さな努力がなければ、大きな目標には到達できません。

みなさんも是非このような気持ちで目標を持って毎日を過ごしてください。

最後に、この夏は本校の創立30周年記念事業として、校舎内の整備を更新するなどの充実をはかってきました。10月28日には記念式典が予定されています。一人ひとりが感謝の気持ちを持ち、更なる発展を期して取り組んでほしいと思います。

## 夢ナビライブ 事前説明会

8月25日(木)に、1・2年生を対象に夢ナビライブの説明会が行われました。

株フコムページの小林さんに来ていただき、当日までの準備や、昨年度の様子などについてお話しいただきました。

夢ナビライブは、今年度1・2年生が参加を予定しています。

